

第12分科会
P-1205-01
10/24(木)
(掲示 14:00-17:00)
(発表 16:00-17:00)

わが国における入国前結核健診事業 精度保証体制の課題と展望

○大角晃弘, 河津里沙, 内村和広 (公財) 結核予防会結核研究所臨床・疫学部

背景

・2018年における新届出結核患者15,590人中、外国生まれ結核患者は10.7%(1,667人)であるが、近年増加傾向にある。
・日本における外国生まれ結核患者対策の一環として、2018年2月の第9回厚生科学審議会結核部会において、将来入国前結核健診を導入する方針が承認された。
(対象国: フィリピン、インドネシア、ミャンマー、ネパール、ベトナム、中国等。 <https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000204373.html>)

目的

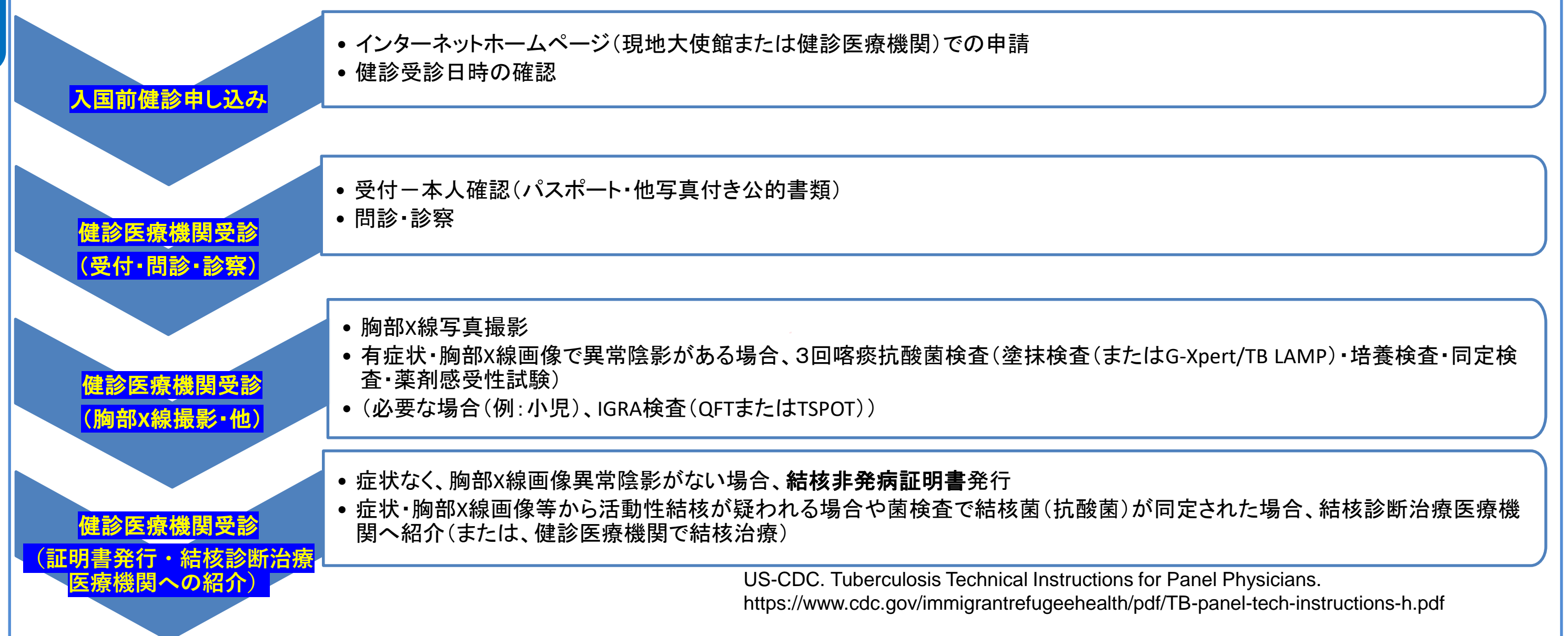
わが国の入国前結核健診精度保証体制のあり方について、具体的に検討するための基礎情報を提供する。

方法

国際移住機関(IOM)の入国前健診事業関係者やフィリピンのマニラにあるIOMの健診実施クリニック視察時に得られた情報、さらに入国前結核健診事業精度保証体制に関する文献から得られる情報等から、わが国における同精度保証体制構築のための課題と展望について整理して記載する。

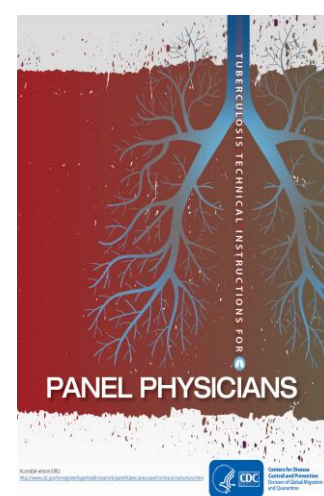
結果

入国前結核健診の概略



入国前結核健診事業精度保証要素

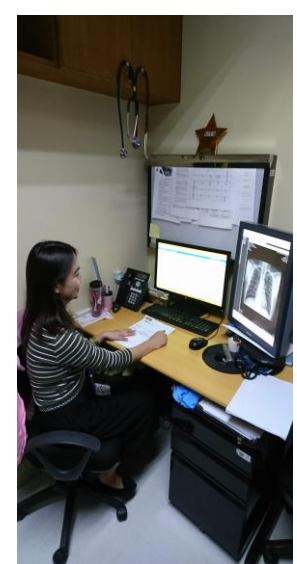
1. 実地的な健診実施の手引き作成 --- “Technical Instructions (TI)”, 例: 米国TB-TI
2. 健診実施医療機関の選定 ---
・専門職員: 健診医師・看護師・放射線科医・放射線技師・臨床検査技師
・機器及び施設: デジタルレントゲン写真撮影機器・喀痰採取場所・
喀痰検査(塗抹検査、培養検査、抗酸菌同定検査、薬剤感受性試験検査)
3. 的確かつ迅速な現地からの問い合わせ対応 -- “Complaints management”, 例: GIRS (incident database by IOM)
4. 継続した現地職員の研修 -- 例: IPPA*研修、Webinar** by US-CDC
*: International Panel Physicians Association, <https://panelphysician.org/>
**: <https://ftp.cdc.gov/pub/NCEZID-FTP/T.I.P.S.%20Webinars/>
5. 胸部X線写真読影及び喀痰抗酸菌検査の外部精度保証
6. 厳密な不正防止策実施 -- 本人確認・“健診医療機関ショッピング”防止策・書類複製防止策
7. 入国後フォローアップ体制構築
8. 健診事業評価実施のための情報収集メカニズム→報告書作成



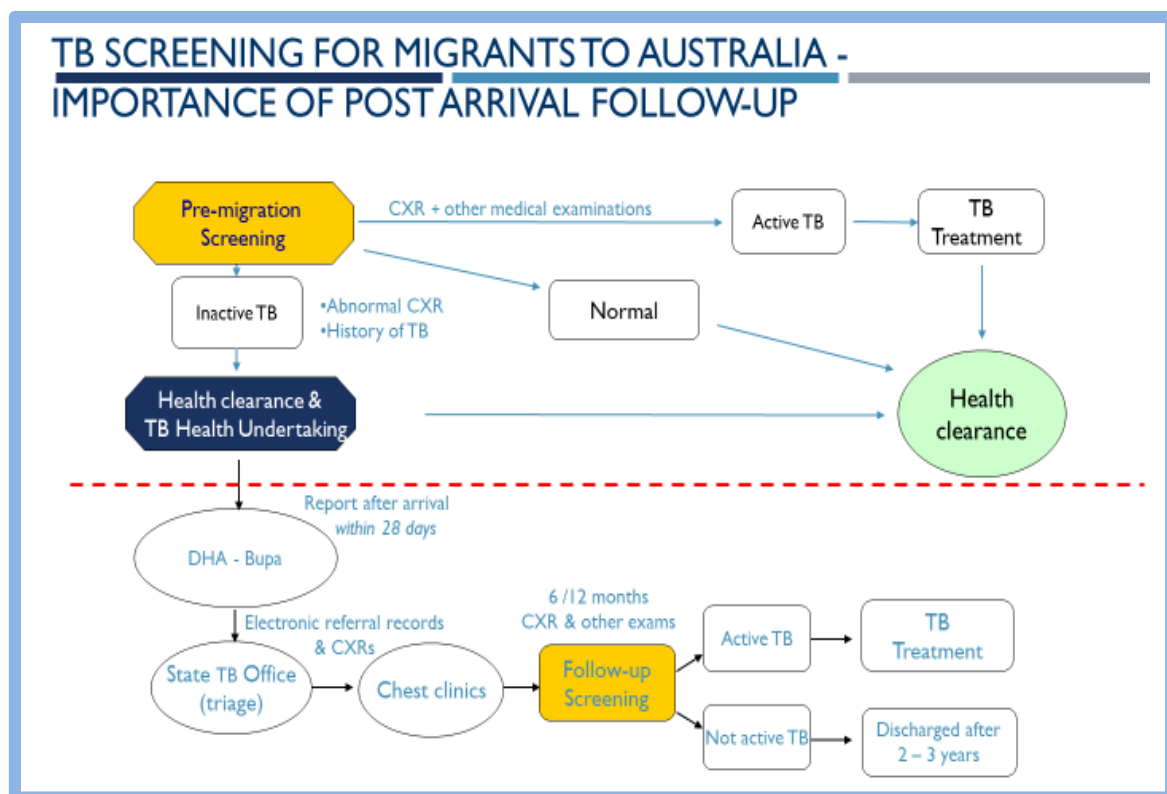
<https://www.cdc.gov/immigrantrefugeehealth/pdf/TB-panel-tech-instructions-h.pdf>



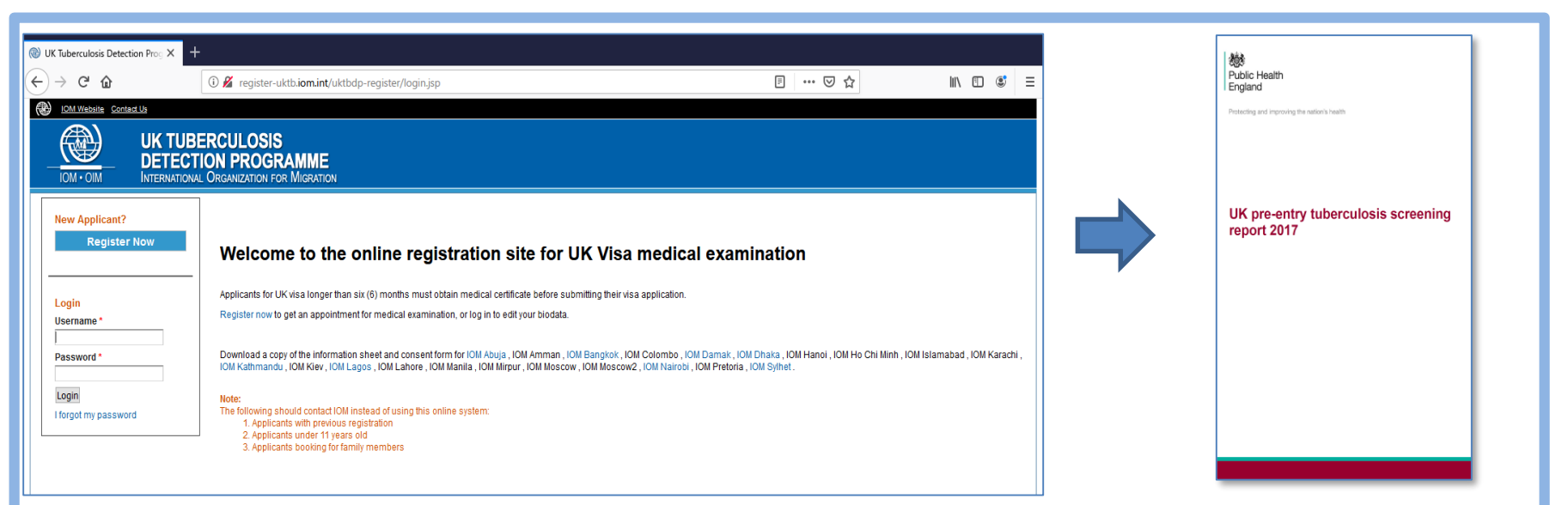
採痰指導をする看護師→
IOM Manila, 2018



胸部X線画像を確認する
放射線技師→
IOM Manila, 2018



↑豪州による入国前健診と入国後健診の連携例 (IOM, P.Douglas, 2019)



↑英国/IOMによる入国前結核健診情報プログラム (IOM, <http://register-uktb.iom.int/uktdbp-register/login.jsp>)

9. 現地健診医療機関の査察実施

例: 米国・英国・カナダ・豪州・ニュージーランドの5カ国は、現地健診医療機関の査察結果を共有し、情報共有と経済的負担軽減を図っている。

結論

・IOMや欧米諸国は、長年に渡り、移民を対象とする入国前健診事業を実施してきた経験を有している。
・わが国による効率的かつ信頼性の高い入国前結核健診事業運営のためには、それらの国々がこれまでに培ってきた経験と技術を取り入れ、わが国の現状に適合した入国前結核健診事業精度保証体制を構築する事が必要である。

Conflict of Interest (COI)
本発表内容に関連して公表すべきCOIはありません。

謝辞
本研究は、厚生労働行政推進調査事業費補助金及び結核予防会複十字シール募金の研究費助成を受けています。

連絡先: (公財) 結核予防会結核研究所臨床・疫学部
大角晃弘: rit.epi.9305@jata.or.jp

参考文献:

- 1) P Douglas. Pre-entry TB screening: IOM, UN migration agency, technical consultation with Government of Japan. February 25, 2019.
- 2) US-CDC. Tuberculosis Technical Instructions for Panel Physicians. <https://www.cdc.gov/immigrantrefugeehealth/pdf/TB-panel-tech-instructions-h.pdf>
- 3) Public Health England. UK pre-entry tuberculosis screening report 2017. https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/742937/UK_pre-entry_tuberculosis_screening_report_2017.pdf
- 4) P Douglas, et al. Capacity strengthening through pre-migration tuberculosis screening programmes: IRHWG experiences. Int J Tuberc Lung Dis 2017; 21(7): 737-745.